

2021年11月24日  
損害保険ジャパン株式会社

## 旭川市との『地域防災力向上に関する連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、旭川市における大規模災害に備えた地域防災力の向上を推進するため、旭川市（市長：今津 寛介）と『地域防災力向上に関する連携協定』を11月24日に締結したことをお知らせします。

### 1. 背景・経緯

損保ジャパンは「防災・減災への取り組み」を重点課題の1つとして取り組んでいます。また、北海道地区におけるトップシェアの損害保険会社として、「安心・安全・健康」に資する商品・サービスを提供することで、地域の成長・チャレンジをサポートし、旭川市の活性化に最も貢献することを目指しています。

### 2. 協定の目的

旭川市と損保ジャパンは、相互の緊密な連携・協力により、旭川市内での大規模災害時や、災害発生の恐れがある場合に備え、市民や企業等の防災力向上を図る取り組みを行います。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を生かせる、以下の6項目において業務連携を行います。

- (1) 災害時における福祉避難所開設に関すること
- (2) 災害時におけるドローン等調査機器による情報収集に関すること
- (3) 市民の防災意識の啓発及び防災知識の普及に関すること
- (4) 防災セミナー、防災訓練その他の地域防災イベントの参画に関すること
- (5) 事業者への事業継続計画の作成支援に関すること
- (6) その他、防災・減災及び災害対応における連携・協力に関すること

### 4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携しながら、地域防災力向上など市民の方が安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます

以上